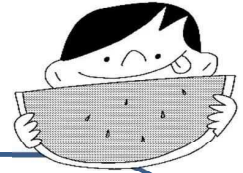


菊池市高校生通信 2020年度第1号

R2. 5. 27

高校生の皆さん、こんにちは。家庭教育支援員の清田智子です。昨年度は高校の各クラスへ通信を掲示させていただきましたが、今年度は全員配布をしていく予定です。どうぞよろしくをお願いします。



～私たちの食を守ろう～

メロンやスイカが美味しい季節になりましたね。東京から菊池に移り住んだ、子育て中の知人が、「熊本はお米がおいしい。肉も野菜も果物も、安くておいしい。熊本の人には幸せですよ。」とっていました。確かに熊本は日本有数の農業県で、米はもちろん、野菜や果物もたくさん生産されています。海や山もあり、魚や海藻、キノコ類も捕れますね。それに加えて、菊池は畜産や酪農も盛んです。知人は2年ほどで東京へ帰りましたが、「熊本にずっと居たかった。熊本の人がうらやましいです」としていました。

ところで、日本の食糧自給率を知っていますか？カロリーベースでは約40%。先進国の中では、最低レベルです。でも、熊本県単独で見ればどうでしょう？豊かな食材が手に入り、他の県にも売っている熊本県の自給率は100%以上かもしれません。そんな熊本の「誇れるおいしい食」ですが、地元の私たちはちゃんと食べているでしょうか？自給率が低いのは、「日本人が日本の食材を食べずに、外国産の物をたくさん食べるから」とも言えます。たとえば、お昼におにぎりを食べればまず間違いなく国産ですが、カップめんを食べれば、原材料はほぼ外国産ではないでしょうか。「何を食べようか」と考えた時、一人一人が「その食べ物の産地」の事もちょっと考えるようにすると自給率も上がるかもしれませんし、熊本の食を守る事にもなると思います。それに、新鮮な熊本産の物をしっかり食べれば、健康にもいいと思いますよ。食べ物を、自分の考えで賢く選べる大人になって、ずっと健康に過ごしてほしいなと思います。

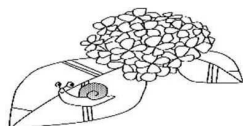


人工衛星打ち上げ



米宇宙ベンチャーは、ネット基地局として、小型人工衛星を12,000基飛ばす（スターリンク計画）とツイッターで発信しました。これが完成すれば、高い山でも海の上でも、高速で安価な通信サービスが使えるようになるそうです。（2020・5・11朝日新聞「科学の扉」より）

これは、すばらしい事のように思われます。でも、同じような事を計画中の会社はいくつもあり、すでに飛んでいる物と合わせれば、地球の上空には、いったいいくつの人工衛星が飛ぶ事になるのでしょうか。また、失敗すれば、それは宇宙のゴミ（スペースデブリ）になります。1ミリ以上のゴミはすでに1億5000万個（2017年欧州宇宙機関予測）とも言われ、ものすごい速さで地球の周りを飛んでいるので、直径10センチのゴミは、宇宙船を破壊する威力があるとか。私を含め、スマホを使う人なら、宇宙にも関心を払う必要がありそうです。



家庭教育支援員 清田智子
菊池市教育委員会 生涯学習課 Tel 25-7232